

(仮称)海老名市文化交流拠点整備事業第1期基本計画支援業務委託公募型プロポーザル選定基準表

審査区分	審査項目	審査書類	選定基準	配点基準	配点	
一次審査 (書類審査)	1	業務実績	業務実績確認書 〔様式3〕	<ul style="list-style-type: none"> ・過去5年間(平成31年度～令和5年度)において、公共施設の新築又は改築に関する基本計画策定支援業務委託契約を地方公共団体との間で締結した実績を有しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実績数が5件以上 20点 ・実績数が4件 16点 ・実績数が3件 12点 ・実績数が2件 8点 ・実績数が1件 4点 	20
	2	業務実施体制及び予定担当者実績確認書	業務実施体制及び予定担当者実績確認書 〔様式4〕	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務を実施するにあたり、十分な人員が配置されているか。 ・担当者は本業務を実施するための知識、経験及び技術力を有しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理技術者1名、担当技術者2名以上 10点 ・管理技術者1名、担当技術者1名 5点 ・管理技術者に本件と同種又は類似業務の実績がある 5点 ・管理技術者に本件と同種又は類似業務の実績はないが、その他業務実績はある 1点 ・主任担当技術者に本件と同種又は類似業務の実績がある 5点 ・主任担当技術者に本件と同種又は類似業務の実績はないが、その他業務実績はある 1点 	20
	3	業務工程	業務工程表 〔様式5〕	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的で実現可能な業務工程か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に優れている 20点 ・優れている 15点 ・普通 10点 ・やや劣る 5点 ・劣る 1点 	20
	4	価格	参考見積書 〔様式6及び積算根拠〕	<ul style="list-style-type: none"> ・他社の見積金額と比較してどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の計算方法による(小数点第二位を四捨五入) 10点×(最低見積金額※1/見積金額※2) ※1 全提案者中最も低い見積金額 ※2 該当提案者の見積金額 	10
	5	業務取組方針	企画提案書 〔任意様式 課題①〕	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想、第1期整備指針、公共施設再編(適正化)計画を踏まえた取組方針か。 ・仕様書に記載した業務目的、業務仕様、業務内容を十分に理解した取組方針か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に優れている 30点 ・優れている 24点 ・普通 18点 ・やや劣る 12点 ・劣る 6点 	30
	合計					100

(仮称)海老名市文化交流拠点整備事業第1期基本計画支援業務委託公募型プロポーザル選定基準表

審査区分	審査項目		審査書類	選定基準	配点基準	配点
二次審査 (プレゼンテーション及びヒアリング)	1	理解度・的確性	企画提案書 〔任意様式 課題①②〕	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想、第1期整備指針及び公共施設再編(適正化)計画を踏まえた提案であるか。 仕様書に記載した業務目的、業務仕様、業務内容を十分に理解した提案であるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 特に優れている 20点 優れている 15点 普通 10点 やや劣る 5点 劣る 1点 	20
	2	実現性		<ul style="list-style-type: none"> 実現可能な提案であるか。 		20
	3	発想力・企画力		<ul style="list-style-type: none"> 独創的かつ魅力的な提案であるか。 		20
	4	有用性		<ul style="list-style-type: none"> 有用な提案であるか。 		20
	5	プレゼンテーション能力		<ul style="list-style-type: none"> 提案内容を明確にわかりやすく説明しているか。 選定委員の質問に対して、的確に回答しているか。 		20
	合計					